

令和 6 年度 養護者による高齢者虐待

(1) 相談・通報の状況

ア 相談・通報対応件数

	令和 5 年度	令和 6 年度	増 減	増 減 率
相談・通報件数	2,210	2,269	59	2.7%
虐待判断事例総件数	1,037	1,081	44	4.2%

イ 相談・通報者

	介護支援 専門員	介護保険 事業所職員	医療機関 従事者	近隣住民 ・知人	民生委員	被虐待者 本人	家族・親族	虐待者自身	当該市町村 行政職員	警 察	そ の 他	不 明 (匿名を含む)	合 計
人数	673	125	130	52	18	151	216	40	82	697	226	1	2,411
%	27.9	5.2	5.4	2.2	0.7	6.3	9.0	1.7	3.4	28.9	9.4	0.0	100.0

(注) 相談・通報者には重複があるため、内訳の合計は相談・通報件数に一致しない。

(2) 被虐待高齢者の性別

	男 性	女 性	合 計
人数	274	827	1,101
%	24.9	75.1	100.0

(3) 被虐待高齢者の年齢

	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	不 明	合 計
人数	73	127	234	270	239	155	3	1,101
%	6.6	11.5	21.3	24.5	21.7	14.1	0.3	100.0

(4) 被虐待高齢者の要介護区分

ア 介護保険の申請状況

	未 申 請	申 請 中	認 定 済 み	認 定 非 該 当 (自 立)	認 定 非 該 当 (ただし、介護予防・生活 支援サービス事業対象者)	不 明	合 計
人数	228	73	752	36	9	3	1,101
%	20.7	6.6	68.3	3.3	0.8	0.3	100.0

イ 介護保険認定済者の要介護度

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不 明	合 計
人数	56	79	195	178	122	80	41	1	752
%	7.4	10.5	25.9	23.7	16.2	10.6	5.5	0.1	100.0

(5) 虐待の種別・類型 (複数回答)

	身体的虐待	介護・世話の 放棄、放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	合計(累計)	合計(人数)
人数	729	182	322	6	188	1,427	1,101
%	66.2	16.5	29.2	0.5	17.1	-	-

(注 1) 調査対象年度内に虐待と判断された事例における被虐待高齢者の実人数について集計。

(注 2) %は被虐待高齢者 1,101 人に対する割合である。

(6) 虐待者の年齢階層

	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	合計
人数	18	57	131	262	589	98	1,155
%	1.6	4.9	11.3	22.7	51.0	8.5	100.0

(7) 虐待者との関係

	夫	妻	息子	娘	息子の配偶者 (嫁)	娘の配偶者 (婿)	兄弟姉妹	孫	その他	合計
人数	298	113	425	190	23	17	21	26	42	1,155
%	25.8	9.8	36.8	16.5	2.0	1.5	1.8	2.3	3.6	100.0

(注) 調査対象年度内に虐待と判断された事例における虐待者の延べ人数について集計。

(8) 市町村の対応について

ア 分離の有無について

	分離を行った	分離をしていない	対応検討・調整中	既に分離状態 (別居、入院、入所等)	その他	合計
人数	255	1,055	39	312	234	1,895
%	13.5	55.7	2.1	16.5	12.3	100.0

イ 分離を行った事例の対応の内訳

	契約による 介護保険 サービスの 利用	老人福祉法に 基づくやむを 得ない事由等 による措置	緊急一時保護	医療機関へ の一時入院	左記以外の 住まい・施設 等の利用	虐待者を高 齢者から分 離(転居等)	その他	合計
人数	91	26	36	50	28	15	9	255
%	35.7	10.2	14.1	19.6	11.0	5.9	3.5	100.0

ウ 分離していない事例の対応の内訳(複数回答)

	養護者に対する 助言・指導	養護者が介護負 担軽減のための 事業に参加	被虐待者が新た に介護保険サー ビスを利用	既に介護保険サ ービスを受けて いるがケアプラ ンを見直し	被虐待者が介護 保険サービス以 外のサービスを用 利	その他	見守り	合計 (件数)	合計 (人数)
件数	568	33	65	234	51	184	286	1,421	1,055
%	53.8	3.1	6.2	22.2	4.8	17.4	27.1	-	-

(注1) %は虐待者の分離を行っていない被虐待高齢者 1,055 人に対する割合である。

(注2) 「見守り」は、他の対応と重複がない事例にのみ計上されている。